

つれづれ

平成29年12月25日(月)

「感謝」で締めくくる



今年もあと数日となりました。一年というのは、あっという間だなと感じています。年の暮れを迎えて、一日一日をもっと有意義に過ごせばよかったと反省するばかりです。

「一年の計は元旦にあり」の言葉どおり、今年の初め、皆さんはそれぞれに目標を立てたことでしょうか。それは、どれくらい達成できましたか。私はというと、いくつか立てた目標のうち、達成できたものもあれば、そうでなかったものもあります。目標達成率は6割程度というところ

です。一年の締めくくりは、何ができて何ができなかったのかを明らかにし、新たな年への目標をもち、それを達成するための決意をしてほしいと思います。

ところで、一年を締めくくる上でとても大切なことがあります。それは、この一年間に起こった出来事を振り返りつつ、あらゆることに対して感謝をすることです。まずは、生かされていることへの感謝です。朝に目が覚めて、息をしている自分がある。「生きている」のではなく「生かされている」と捉えようと、生を与えられている一日一日を大切にできるのです。

次に人に対する感謝です。まずは皆さんを育ててくれている親への感謝。そしてこの一年間、さまざまな形で皆さんに関わってくれた人々への感謝。感謝すべきことはまだまだあります。病気や怪我をせずに健康に過ごせたこと。病気や怪我をしても、ひどくならず快方に向かったこと。このようなこと以外にも、振り返ってみればたくさんあるはずですよ。

「感」は「心が強く動く」、「謝」は、言偏に射ると書くように「言葉を発する」という意味を持ちます。つまり、感謝は相手に対して心が強く動き、そのありがたいという気持ちを言葉にして伝えることなのです。

今年一年を「ありがとうございます」の言葉と態度で締めくくり、共に新たな年も「感謝」の心で迎えましょう。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【大阪市教育委員会 天下茶屋中学校】で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>